

R4 年度 高齢者の摂食嚥下障害支援研修日程・内容

回	月日	時間	形式	目的・ねらい	内容	講師(予定)	
1	12/15 木	8:55 ~9:00	講義	対面	開講 オリエンテーション	研修担当	
		9:00 ~12:15			食べるメカニズムとその働きについて学ぶ。	摂食嚥下機能のメカニズム ・捕食と咀嚼 ・咽頭への送り込み、咽頭通過、食道通過など ・事例から見たメカニズム	日本歯科大学生命歯学部客員教授 <b>石井 良昌</b>
		13:15 ~14:45			口腔ケアの問題点を知り、的確なアプローチについて学ぶ。	摂食嚥下障害者への口腔ケア—急性期医療から在宅での口腔ケアの実際—	東名厚木病院 摂食嚥下療法科課長歯科衛生士 <b>西川 利恵</b>
		15:00 ~16:15			食べる機能の障害に関してのリハビリについて学ぶ。	摂食嚥下障害者への基礎的アプローチ	日本医科大学多摩永山病院 リハビリテーション室主任言語聴覚士 <b>黄金井 裕</b>
		16:15 ~16:30			チームとしてメンバー間のコミュニケーションを図る。	グループディスカッション	研修担当
2	約 180 分 視聴期間 1週間程度		講義	OD	要介護高齢者の包括的食事支援 ☆繰り返し見られるように OD とする。	摂食嚥下障害を有する要介護高齢者への包括的スキル また、認知症を有した方への食事介助について学ぶ。	NPO 法人口から食べる 幸せを守る会 理事長 <b>小山 珠美</b>
	12/23 金	9:00 ~12:15	講義	OL	嚥下調整食について学ぶ。	摂食嚥下障害者への栄養管理と食事の対応	地域栄養ケア PEACH 厚木 代表 <b>江頭 文江</b>
3	1/13 金	9:00 ~12:15	演習	対面	デモンストレーション又は動画並びにハンズオンにより技術を学ぶ。	口腔ケアの実際	<b>西川 利恵</b> (職位略)
		13:15 ~15:20		対面	学びを振り返る。	食事援助の実際	<b>小山 珠美</b> (職位略) KTSM 実技認定者・看護師 <b>石黒 慎一</b>
		15:20 ~16:00		対面	情報共有	研修担当	
4	1/20 金	9:00 ~16:30	演習	対面	KT バランスチャートを用いたアセスメントから評価までの一連の過程について学ぶ。	演習 課題(事例)検討(グループで持ち寄った事例の検討及び必要時の検証)(演習室も使う)	<b>小山 珠美</b> (職位略)
5	1/27 金	9:00 ~10:00	演習	対面 OL	検討した事例に係るKTバランスチャートを用いたアセスメントから評価までの一連の過程について、検証結果等に基づくまとめと演習発表にて共有し理解を深める。また、職場関係者の参加により多職種やチームによる包括的介入の必要性を理解する。	演習 課題(事例)検討 発表準備	<b>小山 珠美</b> (職位略) <u>事例発表では各所属の職場関係者のうち参加希望があればオンラインで視聴参加する。</u>
		10:00 ~12:15			事例発表会 講評		
		12:15				閉講 のあいさつ	研修担当

OL・・・オンライン(Zoom ミーティングにより、インターネット上にてライブで行います。)

OD・・・オンデマンド(YouTube 等により、インターネット上にアップロードされた動画を公開期間内に任意のタイミングで視聴していただけます。) 5 日目の発表時希望の職場職員に向けてはオンラインでの配信を行います。

※コロナ感染の状況によっては、対面授業も OL に切り替えることもあります。